

山形県 自家用自動車

定価1部・20円
会員の購読には会費はかかりません
発行所
山形市大字津山字行段1422
一般社団法人
山形県自家用自動車協会
電話023(686)3951
https://www.y-jikayo.or.jp
印刷/朝野林印刷所

STOP! THE不正改造

6月は「不正改造車排除強化月間」

国土交通省

国内の自動車保有台数は、令和5年2月末現在で8,282万台を超え、自

一部残っているほか、自動車交通騒音についても未だ多くの苦情が寄せられています。

このような状況の中、暴走行為、過積載等を目的とした不正改造車は、安全を脅かし道路交通の秩序を乱すとともに、排出ガスによる大気汚染、騒音等の環境悪化の要因となっています。

環境は二酸化窒素や二酸化硫黄等の環境基準が達成されていない地域が

たことにより保安基準に不適合となったもののその認識のないまま走行している運転者、車検時には保安基準に適合させつつ車検後に不正改造を行う施工業者等にはそのような不正改造車について検査での合格を強要する悪質な事業者がいる状況となっています。

このため国土交通省は、不正改造車排除の意識を高め、車両の安全確保環境保全を図るため、「不正改造車を排除する運動」を全国的に展開して、6月を強化月間として、特に違法マ

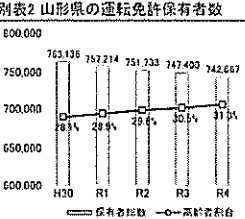
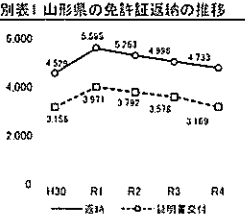


不正改造車を排除する運動

「不正改造車を排除する運動」を全国的に展開して、6月を強化月間として、特に違法マ

- ①タイヤ及びホイール(回転部分)の車体外へのはみ出し
- ②灯光の色が不適切な灯火器及び回転灯等の取り付け並びに保安基準上、装備が義務化されている灯火器(側面方向指示燈)の取外し
- ③前面ガラス並びに運転者席及び助手席の窓ガラスへの着色フィルム等の貼付(貼付状態でも視光線透過率70%未満)
- ④マフラーの切断取外し及び騒音低減機構を容易に取外せる等の基準に適合しないマフラーの装着
- ⑤大型貨物自動車の速度抑制装置の取外し、解除又は不正な改造、変更等

警察庁のまとめによると、全国の令和4年中の運転免許証の申請取消(自主返納)件数は44,847件で、前年の51,704件より6,856件(13.3%)減少し、運転経歴証明書交付件数は371,411件で、前年の441,841件より70,430件(15.9%)減少し、山形県は自主返納件数は4,733件で、前年の4,996件より263件(5.3%)減少、運転経歴証明書交付件数は3,169件



警察庁は、高齢運転者やその家族からの安全運転に関する相談を受け付ける、全国統一の専用ダイヤル「#8080」を開発しています。安全運転のためのアドバイス、免許証の自主返納の手続きや返納後の行政の支援施策の紹介、運転シミュレーターによる能力チェックの案内などを行うもので、#8080に電話をかければ、管轄する都道府県警察の相談窓口へ直接つながります。(利用時間は



平日の開庁時間帯です) 山形県は、免許証返納後の生活を支援するため、協賛店から特典やサービスを受けられる山形県運転免許証自主返納者サポート事業を実施しています。詳しくは山形県ホームページなどでご確認ください。

警察庁のまとめによると、全国の令和4年中の運転免許証の申請取消(自主返納)件数は44,847件で、前年の51,704件より6,856件(13.3%)減少し、運転経歴証明書交付件数は371,411件で、前年の441,841件より70,430件(15.9%)減少し、山形県は自主返納件数は4,733件で、前年の4,996件より263件(5.3%)減少、運転経歴証明書交付件数は3,169件

警察庁は、高齢運転者やその家族からの安全運転に関する相談を受け付ける、全国統一の専用ダイヤル「#8080」を開発しています。安全運転のためのアドバイス、免許証の自主返納の手続きや返納後の行政の支援施策の紹介、運転シミュレーターによる能力チェックの案内などを行うもので、#8080に電話をかければ、管轄する都道府県警察の相談窓口へ直接つながります。(利用時間は

平日の開庁時間帯です) 山形県は、免許証返納後の生活を支援するため、協賛店から特典やサービスを受けられる山形県運転免許証自主返納者サポート事業を実施しています。詳しくは山形県ホームページなどでご確認ください。

免許証保有者の高齢者の割合は増加傾向 運転に不安を感じたらまずは相談を！#8080

警察庁は、高齢運転者やその家族からの安全運転に関する相談を受け付ける、全国統一の専用ダイヤル「#8080」を開発しています。安全運転のためのアドバイス、免許証の自主返納の手続きや返納後の行政の支援施策の紹介、運転シミュレーターによる能力チェックの案内などを行うもので、#8080に電話をかければ、管轄する都道府県警察の相談窓口へ直接つながります。(利用時間は

平日の開庁時間帯です) 山形県は、免許証返納後の生活を支援するため、協賛店から特典やサービスを受けられる山形県運転免許証自主返納者サポート事業を実施しています。詳しくは山形県ホームページなどでご確認ください。

熱中症警戒アラートは、全国を58に分けた府県予報区域等を単位として、人間の熱バランスに影響の大きい気温、湿度、輻射熱の3

熱中症による全国の死者数は、別表のとおり、平成30年から令和2年まで

の予防行動を積極的に行って欲しいとしています。

つを取り入れた「暑さ指 数(WBGT)」を用いて、WBGTが33以上になると予測した場合に、都道府県ごとに発表されるもので、令和3年度から全国で運用されました。気象庁がまとめた昨年度の実績(1月27日から10月26日)は、発表地域が46地域、発表回数が85回となつています。

暑さ指数は、「危険」「厳重警戒」「警戒」「注意」ほぼ安全の5段階あり、発

表状況は、気象庁ウェブサイトで各地区の指数が確認できます。

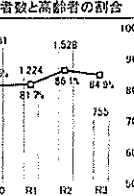
気象庁・環境省は、熱中症の危険性が極めて高い暑熱環境が予測される場合に、暑さへの「暑さ」を呼びかけ国民の熱中症予防行動を効果的に促す「熱中症警戒アラート」について、今年度は、4月26日から10月25日までの間、全国で運用を開始しました。

暑さ指数は、「危険」「厳重警戒」「警戒」「注意」ほぼ安全の5段階あり、発

表状況は、気象庁ウェブサイトで各地区の指数が確認できます。

熱中症警戒アラート運用中

熱中症による死者数と高齢者の割合



表状況は、気象庁ウェブサイトで各地区の指数が確認できます。

熱中症による死者数と高齢者の割合

熱中症による死者数と高齢者の割合

自動車盗難の発生状況 4台に3台がキーなしの状態被害

警察庁

警察庁のまとめによると、令和4年の全国の自動車盗の認知件数は5734件で前年より552件の増加となりました。自動車盗難は、平成15年の6万4,233件をピークに減少していますが、キーなしの割合が高くな

別表1 駐車場別認知件数

	2021年	2022年
認知件数	5,182	5,734
一般住宅	1,907	2,229
駐車場	1,448	1,558
道路上	180	190
その他	1,647	1,757

発生場所は別表1のとおり、一般住宅と駐車場の多く、都道府県別及び車種別では別表2,3のとおり、特定の地域や車種に集中しています。警察庁、関係省庁及び民間19団体から成る「自動車盗難等の防止に關す

る官民合同プロジェクトチームは、盗難防止のため、短時間でも車から離れるときは完全に窓を閉め、キーを抜いてハンドルロックとドアロックを施す「二重ロック」を装着する「センサ」が異常を感知し警報音を発する警報装置などの盗難防止機器を活用する「防犯設備が充実した駐車場を利用する」「貴重品は車内に放置しない」ことなどを呼びかけています。

別表3 車種別の盗難台数及び盗難率

車種(通称名)	盗難台数(千台比)	
	2021年	2022年
ランドクルーザー	532 2.0	710 2.6
プリウス	463 0.2	477 0.2
レクサスLX	302 46.1	344 52.7
アルファード	292 0.4	330 0.4
レクサスRX	112 1.1	188 1.8

盗難率・盗難台数を保有者数等で除し、1,000を乗じたもの。

別表2 都道府県別件数

順位	2021年		2022年	
	府県	件数	府県	件数
1	千葉	759	愛知	884
2	愛知	745	大阪	652
3	茨城	633	千葉	627
4	大坂	519	埼玉	606
5	埼玉	493	茨城	587

令和4年「自動車の燃費ランキング」 普通・小型車では「ヤリス」が1位

「ヤリス」が1位

国土交通省

自動車分野においては、燃費・電費の一層の向上(燃費規制の活用)やユーザによる電動車の選択・利用の促進を通じ、カーボンニュートラルを進めていくことが必要とされています。

国土交通省は、こうしたことを踏まえ、ユーザの省エネルギーへの関心を高め、燃費性能の優れた自動車の開発普及を

促進するため、毎年、自動車の燃費性能を評価した「自動車燃費」一覧を公表しています。

別表 燃費ランキング(燃費値はWLTCモード)

【普通・小型自動車部門】 【軽自動車部門】

順位	車名	通称名	燃費値	順位	車名	通称名	燃費値
1	トヨタ	ヤリス	36.0	1	スズキ	アルト	27.7
2	トヨタ	アクア	35.8	"	マツダ	キャロル	27.7
3	トヨタ	プリウス	32.1	3	スズキ	アルト ラバン	26.2
4	トヨタ	ヤリス クロス	30.8	4	スズキ	ワゴンR	25.2
5	トヨタ	カローラ	30.2	"	マツダ	フレア	25.2
"	ホンダ	フィット	30.2	6	スズキ	ワゴンR スマイル	25.1
7	トヨタ	カローラ スポーツ	30.0	7	スバル	プレオ プラス	25.0
8	トヨタ	カローラ ツーリング	29.5	"	ダイハツ	ミラ イース	25.0
"	ニッサン	ノート	29.5	"	トヨタ	ピクシス エポック	25.0
10	トヨタ	シエンタ	28.8	"	スズキ	ハスラー	25.0
				"	マツダ	フレアクロスオーバー	25.0

国土交通省は、令和4年度のリコール総届出件数及び総対象台数の速報値を発表しました。それによると、別表のとおり、総届出件数は、国産車輸入車の合計が3,883件で、前年度から14件の増加。総対象台数は、国産車、輸入車の合計が4,649,433台で、前年度から391,502台の増加となりました。

別表 令和4年度のリコール届出件数

	総届出件数	総対象台数
国産車	166件(-29件)	4,024,610台(+66,140台)
輸入車	217件(+43件)	624,823台(+325,362台)
合計	383件(+14件)	4,649,433台(+391,502台)

()内は対前年度比

令和4年度リコール届出件数 前年度より14件増加

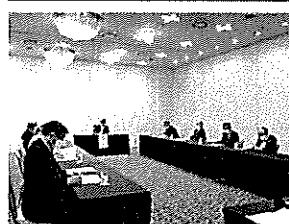
国土交通省

象台数ともに令和元年度以降3年ぶりの増加となりました。

第41回理事会を開催 県自家用自動車協会

県自家用自動車協会

5月24日、山形グランドホテルにおいて、山形県自家用自動車協会第41回理事会が開催されました。この度の理事会は、令和4年度事業報告並びに収支計算承認及び第12回定時総会の開催について等を審議するため開催したもので、協会の理事、監事10名が出席しました。議案は満場一致で承認され、その後、事務局から報告事項として、令和4年度優良整備管理者選任



3月の県内新車新規登録届出件数 ☆3月総合計22.6%増(7ヶ月連続増加)

東北運輸局

山形県の3月における新車新規登録届出件数は、総合計7,400台で前年同月比22.6%増と7ヶ月連続の増加となりました。

○登録自動車は合計で23.3%の増となり、乗用車全体では22.2%の増で3ヶ月連続の増加になります。うち普通車が40.7%の増で3ヶ月連続増加、小型車は4.0%の増で2ヶ月連続の増加となっています。貨物車全体では24.4%増で3ヶ月連続の増加。その他のバス、特種等は55.0%増と4ヶ月連続の増加。4月の県内新車新規登録届出件数は

別表 3月新車新規登録・届出件数

	5年3月	前年同月	増減	率	
登録自動車	乗用	2,145	1,524	621	40.7
	小型	1,626	1,563	63	4.0
	計	3,771	3,087	684	22.2
	貨物	444	357	87	24.4
その他	155	100	55	55.0	
計	4,370	3,544	826	23.3	
軽自動車	2,989	2,463	526	21.4	
小型二輪車	41	30	11	36.7	
総合計	7,400	6,037	1,363	22.6	

注1) 乗用車・普通は3ナンバー、乗用・小型は5ナンバー、貨物車は1又は4ナンバー、その他はバス、特種用途車等である。
注2) 軽自動車については、軽自動車検査協会調べの速報値

☆4月総合計9.3%増(8ヶ月連続増加)

東北運輸局

山形県の4月における新車新規登録届出件数は、総合計3,659台で前年同月比9.3%増と8ヶ月連続の増加となりました。

○登録自動車は合計で18.1%の増となり、乗用車全体では20.5%増で4ヶ月連続の増加。うち普通車が32.3%の増で4ヶ月連続の増加、小型車は6.8%の増で3ヶ月連続の増加となっています。貨物車全体では1.8%増で4ヶ月連続の増加、その他のバス、特種等は21.7%増で5ヶ月連続の増加とな

別表 4月新車新規登録・届出件数

	5年4月	前年同月	増減	率	
登録自動車	乗用	1,065	805	260	32.3
	小型	737	690	47	6.8
	計	1,802	1,495	307	20.5
	貨物	232	228	4	1.8
その他	56	46	10	21.7	
計	2,090	1,769	321	18.1	
軽自動車	1,481	1,482	▲1	▲0.1	
小型二輪車	88	97	▲9	▲9.3	
総合計	3,659	3,348	311	9.3	

注1) 乗用車・普通は3ナンバー、乗用・小型は5ナンバー、貨物車は1又は4ナンバー、その他はバス、特種用途車等である。
注2) 軽自動車については、軽自動車検査協会調べの速報値